

何が"いる"かな？

テーマ 潮溜まりにしゃがんで、どんな生き物がいるのか観察してみましょ。□ 生き物の他に植物もたくさんあります。海の環境を守っていくことの大切さについて考えるきっかけを与えます。

時間 2時間以内
1日以内

場所 海、川

人数 一人・数名
数十名

季節 春～秋

用具 ルーペ、図鑑、記録用紙、水槽、海水、石（大小）海藻、貝殻、生き物

ながれ

1. 滑らないよう足元に注意しながら潮だまりにしゃがみ、中にある生き物を調べてみましょう。
 2. 色、大きさ、動き、などに注意して観察し、生き物の特徴を知りましょう。
 3. 調べた生き物を記録用紙にスケッチしてみます。紛らわしい生き物もいるので注意が必要です。
 4. 観察が終わったら、今度は自分だけの水槽（アクアリウム）を作ります。
 5. 水槽にきれいな海水を用意します。
 6. 中に大小の石、大小の貝殻、海藻、生き物を入れます。生き物の色にも、カラフルになるようちょっとした工夫が大切です。
 7. イソギンチャクなど、普段移動するところを見ない生き物を入れても、動きがわかるようになり、新たな発見につながります。
 8. 観察中はエサなどあげすぎないようにし、終わったら逃がしてあげましょう。
- 海辺の生き物について十分な知識を与えておくと、一層の理解と興味をもつでしょう。なぜその生き物がいるのか調べてみると、生活が見えてきます。



ポイント

潮溜まりで観察を行うときはビーチサンダルは避けて汚れても良いスニーカーを履くようにしましょう。下記に行うときは体調に十分気をつけて、日射病・熱射病にならないよう対策をしましょう。水槽の中での生き物の行動観察は、できるだけ自然の中で行うことが望ましいです。観察が終わったら、元に戻しましょう。死なせてしまわないよう、大切に扱きましょう。水槽には小石や隠れ場になる大型の貝殻などを入れると、生き物が生活しやすくなります。